

2022年の個人的「10大ニュース」

- ①40回超えの対話会を開催！
人と人をつなぐ「つなぐ課準備室」設置！
- ②チャレンジ補助1.8億円獲得し
32名の雇用創出！
- ③地域おこし協力隊等、新規で5名！
- ④マイナンバーカード申請ありがとう。
県内1位、全国で38位。
上位市町が挑戦できる補助金を申請！
- ⑤企業との連携協定続々。
民の提案100件超！
- ⑥総合計画づくりは100名以上の
町民が参加！
- ⑦すっだい補助金を新設。
区・民間の20団体が採択！
ママさんの区を越えた活躍に感動！
- ⑧ONSENガストロノミー
食べ歩きツアーを初開催！
- ⑨町民が望む複合施設の建設！
(カフェ、コインランドリー、休憩スペースなど)
- ⑩山菜が減少。
わらび・筍園地を復活中。

次点だけ伝えたい！

- ⑪総合開発(株)や観光協会に、若手が続々入社。
- ⑫ふるさと納税、あきらめずに行動！昨年比を超える。
- ⑬月山なんばこに「超激辛」新登場！
- ⑭台湾語の勉強を始める。



▲③地域おこし協力隊の皆さま



▲⑦縁日、ハロウィンウォークと区を越えた活動も応援します！



▲⑩未経験は現場・実践あるのみ(小山)



▲⑫よく頑張った大陽くん(中央)



▲⑭台湾の方々優しい



▲⑩ゆずりはの会の皆さま

「うさぎ」は月山の神のお使いと言われています。
縁のある兎のように、ピョンピョンと前に進みます！
「対話」と「利他」で、がんばります！

新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。昨年は、8年ぶりの企業誘致の成功に加え、町民の皆さまと町の計画づくりが実現するなど、私の「すっだい」ことが実現できました。

今年の干支は、うさぎ年。西川町の代名詞。月山の神のお使いは「うさぎ」。うさぎは、悪運から逃れる力があると言われています。西川町にとって縁起よい年、月山のご縁年の年として、町民の皆さまの「すっだい」ことを実現できるよう、町外の方々と連携しチャレンジしていきます。

今年の抱負

- 🔥 昨年、大小46回の対話会は継続し、日程は町報に掲載
- 🔥 アイデア勝負の補助金を得て、西川町での雇用を創出
補助金：R3：0.1億円→R4：1.8億円→R5：5億円
・間沢区での複合施設の建設
・入間区での木質バイオマス発電付き次世代型ハウス園芸
・小山・岩根沢を中心とした山菜園地再整備
・大井沢地区の地域商社設立支援
- 🔥 町立病院維持に向けた方針を早期に提示
- 🔥 区・町民の「すっだい」ことを実現する事業を継続
- 🔥 地域間留学を実現し「教育の西川」を広報
- 🔥 タブレット全戸配布を通じて、安心便利な暮らしを追求



▲公募に応じた83名の町民がまちづくり協議会に参加



▲がんばる職員にお礼します

覚悟と実行

年末はアイデア勝負の補助金申請に向けてパソコンに向かう時間が長くなりました。自身が描くアイデアで、国から5億円獲得できるかできないかを決まると思うと色々考え、肩こりもあり、じびれも感じます。

身体がしんどいけれどがんばるのは・・・笑顔を見たいからです！喜びを分かち合いたいから。職員を中心とした官民チームで悶絶しながらも対話を重ね、補助金を獲得した時は抱き合うほどの歓喜がたまりません！できるだけ、民のセクターで事業を行い、町内に資金・経験を収める。

私は、昨春にお約束した通り、公務員時代に得た地方創生11年の行政経験と公私で得た2,500人以上の人脈を西川町(利他)に使います。西川町民や西川に関わるすべての皆さまのご多幸と健康を祈念しまして、ごあいさついたします。ともに前に歩みを進めましょう！